

科目名	インターンシップ			英文表記	Internship		2011年3月24日
科目コード	4401						
教員名：	伊東 昌章、工藤 雄博						作成
技術職員名：							
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
生物資源工学科	4年	必	履修	3単位	実習	通年	
目標及び評価方法	目標項目			評価方法及びその割合			
	①実社会で要求されていることが何であるかを把握し、まとめることができる。			①インターンシップでの実習から得られた知見をもとに、目標の達成度をレポートにより評価する。(25%)			
②実社会に必要な素養・能力・価値観を身につけ、責任ある社会行動をとることができる。			②インターンシップでの実習に関して、目標達成度を、企業からの評価書、実習内容に関するPPT資料の作成およびそれを用いたプレゼンテーションにより評価する(75%)				
高専目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	生物資源工学	
			○	◎	JABEEプログラム教育目標	A・3, C・1	
授業概要、方針、履修上の注意	学校教育と就業体験の結合により学習効果および学習意欲の向上を図り、高い職業意識を育成する。責任感、自主性・独創性のある人材の育成を目指す。企業・大学・研究所等での実習(実験)により、修得した専門知識や技術に裏打ちを与え、実社会に必要な素養・能力・価値観の必要性を体験・自覚し、実社会の生きた知識を身につける。受け入れ先企業等での実習であるため、服装やマナーに関しては十分な注意が必要である。また、事前学習を周到にすることが必要不可欠である。						
教科書・教材	教科書：なし 教材：教員作成資料						
授 業 計 画							
回次	授 業 項 目	時間	授 業 内 容			予 習 項 目	
1	講義内容説明・ガイダンス	1	インターンシップの意義と講義の進め方について			インターンシップ	
2	ビジネスマナー(あいさつ)	1	礼儀作法、履歴書の書き方に関して講義を行う			ビジネスマナー	
3	ビジネスマナー(電話対応)	1					
4	ビジネスマナー(接客)	1					
5	ビジネスマナー(履歴書の書	1					
6	インターンシップ先企業研究	1					
7	インターンシップ先企業研究	1	インターンシップ先企業とのマッチング調整を行う。			インターンシップ先としての企業	
8	インターンシップ先企業研究	1	う。インターンシップ先企業についての下調べを				
9	インターンシップ先企業研究	1	行う。				
10	インターンシップ先企業研究	1					
11	ビジネスマナー演習Ⅰ	1	事前準備として、ビジネスマナーについての実習・演習を行う。			ビジネスマナー	
12	ビジネスマナー演習Ⅱ	1					
13	ビジネスマナー演習Ⅲ	1					
14	ビジネスマナー演習Ⅳ	1					
15	ビジネスマナー演習Ⅴ	1					
期末	前期末試験	[0]	試験は実施しない				
16	インターンシップ	61	夏休み中に10-14日間実施する。			インターンシップ	
17	成果報告のまとめ	1	インターンシップ報告発表資料の作成と報告会を行う。			インターンシップ報告	
18	結果報告会Ⅰ	1					
19	結果報告会Ⅱ	1	就職関連資料の活用や企業説明会などへ参加し、就職を希望する企業の研究を行う。			就職先としての企業	
20	就職先企業研究Ⅰ	1					
21	就職先企業研究Ⅱ	1					
22	就職先企業研究Ⅲ	1					
23	就職先企業研究Ⅳ	1					
24	就職先企業研究Ⅴ	1					
25	就職先企業研究Ⅵ	1					
26	就職先企業研究Ⅶ	1					
27	就職先企業研究Ⅷ	1					
28	就職先企業研究Ⅸ	1					
29	就職先企業研究Ⅹ	1					
30	就職先企業研究Ⅺ	1					
期末	後期末試験	[0]	試験は実施しない				
学習時間合計		90	実時間		75		
学修単位における自学自習時間の保証(レポート頻度など)							